

村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場対策 についての県からのお知らせ 10月号

平成30年10月1日

宮 城 県

発行：竹の内産廃処分場対策室

電話：022-211-2691

1 アレルギー等の専門医による健康指導及び個別健康相談の開催について

アレルギー等の専門医（講師）による、健康指導及び個別健康相談を下記のとおり実施します。
当日は、講師による健康指導及び個別健康相談、並びにアレルギー等に関する講話を予定しており、講話の聴講を希望される方は、直接会場にお越し下さい。

なお、個別健康相談をご希望される方は、事前に申し込みが必要となります。

記

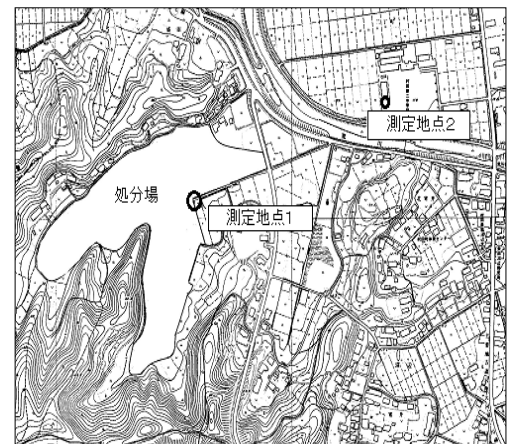
- (1) 日 時 平成30年11月11日（日） 午後1時30分から午後4時まで
- (2) 場 所 村田町沼辺地区公民館
- (3) 対 象 村田町にお住まいの方
(ただし、個別健康相談については、処分場周辺にお住まいの方に限ります。)
- (4) 講 師 かくたこども&アレルギークリニック院長 角田和彦 先生
- (5) 内 容 ① 講話「化学物質と健康（ダイオキシンも含めて）」及び健康指導
② 個別健康相談
(ご希望の方は、11月1日（木）まで（6）に、お申し込みください。)
- (6) 申 込 先 仙南保健福祉事務所疾病対策班
電話：0224-53-3121 FAX：0224-52-3678
- (7) 問 合 せ 先 保健福祉部 疾病・感染症対策室 電話：022-211-2465

2 硫化水素モニタリング結果（8月）について

処分場内で発生した硫化水素による悪臭の状況を把握するため、24時間連続で調査しています。

8月の調査結果は次のとおりでした。

- (1) 測定期間
平成30年8月1日（水）から平成30年8月31日（金）
- (2) 測定地点
測定地点1：発生ガス処理施設付近
測定地点2：村田第二中学校
- (3) 測定結果



	硫化水素の最大 濃度 (ppm)	認知閾値濃度* ¹ 超過回数 (回)	規制基準濃度* ² 超過回数 (回)	全測定回数* ³ (回)
測定地点1	0	0	0	88,514
測定地点2	0	0	0	88,109

*1 認知閾値濃度：硫化水素においてであることがわかる弱いにおい(0.006ppm)。

*2 規制基準濃度：悪臭防止法を準用した場合に硫化水素の規制基準として示される濃度範囲のうち最も低い濃度 (0.02ppm)。

*3 全測定回数：機器点検等による欠測を除いた全測定回数。

3 発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査の結果（8月）について

処分場の状況を把握するため、毎月、場内の観測井戸で、発生するガスの硫化水素等の濃度を調査するとともに、場内浸透水、下流地下水及び放流水の水質調査を実施しています。

8月の調査結果は裏面のとおりででした。

(1) 調査日 平成30年8月7日(火)

(2) 調査地点 26地点

(3) 調査結果

調査年月日:平成30年8月7日(気圧:1.010hPa)

調査項目	地点名	浸透水観測井戸																
		7-2	7-4	H16-10	H16-11	No.3	No.3a	No.3b	No.5	No.5a	No.5b	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	H26-3a	H26-3b
水位 (m)		-2.94	-2.94	-2.91	-3.78	-	-	-2.00	-	-	-3.54	-3.55	-2.54	-18.33	-2.98	-3.19	-1.66	-1.72
孔内温度(管頭下1m) (°C)		22.8	24.3	23.1	22.5	29.4	22.3	23.1	28.1	24.4	25.0	24.1	24.2	21.3	25.6	20.8	21.0	23.6
気温 (°C)		20.7	20.0	18.6	20.6	18.8	18.8	18.8	18.8	19.6	18.8	20.6	18.6	20.6	20.8	18.5	18.8	18.8
水質	水温 (°C)	16.6	16.9	21.1	18.8	-	-	18.6	-	-	19.2	20.2	16.6	17.4	21.0	18.5	16.8	16.3
	透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	35	-	-	50以上	-	-	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	24
	pH	6.8	7.2	7.7	7.3	-	-	7.6	-	-	7.0	7.2	7.5	7.8	7.2	7.5	7.1	6.9
	硫酸イオン (mg/l)	0.9	0.1	0.3	0.5	-	-	0.1	-	-	1.2	0.2	170	1.0	0.3	0.4	5.4	0.1
	塩化物イオン (mg/l)	6	51	97	93	-	-	42	-	-	39	65	130	60	650	72	21	36
	電気伝導率 (mS/m)	120	110	120	230	-	-	96	-	-	170	150	150	49	520	110	89	100
	酸化還元電位 (mV)	140	100	74	92	-	-	84	-	-	93	70	-27	53	91	92	130	140
発生ガス	硫化水素 (ppm)	4.0	3.0	0.2未満	0.2未満	0.2	0.2未満	0.3	16	0.2未満	0.6	0.2未満	0.2未満	78	4.0	0.2未満	0.2未満	0.2未満
	二酸化炭素 (%)	6.7	6.9	0.25未満	0.4	5.0	1.4	2.0	14	4.5	7.0	2.5	5.3	0.5	6.7	2.3	1.2	0.25未満
	酸素 (%)	10	9	17	18	6未満	18	14	6未満	15	11	12	7	6未満	8	11	16	16
	メタン (%)	4	42	13	0	37	1	42	2	0	0	37	41	30	44	21	8	0
	発生ガス量 (L/min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.22	0.52	0.01	0.01未満	0.01未満

調査項目	地点名	下流地下水観測井戸							放流水	
		Loc.1	Loc.1a	Loc.1b	H16-1b	H16-15	H26-1a	H26-1b		H26-2
水位 (m)		-0.76	-0.71	-0.43	-0.19	-1.08	-0.94	-1.25	-0.79	-
水質	水温 (°C)	19.5	20.1	23.1	20.9	17.9	20.5	20.3	18.1	23.7
	透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	37	50以上	50以上	10	28
	pH	7.3	7.1	7.0	6.7	6.8	7.4	7.7	6.7	8.2
	硫酸イオン (mg/l)	33	0.1未満	0.3	21	0.7	14	30	12	4.3
	塩化物イオン (mg/l)	180	140	140	21	15	37	160	44	110
	電気伝導率 (mS/m)	93	90	82	42	43	87	81	93	130
	酸化還元電位 (mV)	250	110	99	160	200	79	160	150	170

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値です。

※ 地点名7-2, 7-4, H16-10, H16-11, No.3a, No.3b, No.5a, No.5bでは、発生したガスを活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度はいずれも0.2ppm未満でした。
なお、掲載している発生ガスの数値は、処理を行う前のデータです。

※ 処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水と放流水を毎月測定しています。(Loc.1a, Loc.1bは平成23年度から測定を開始しています。)



4 10月の環境調査等について

今月は次のとおり環境調査や巡回点検を実施する予定です。

(1) 環境調査(調査日は天候等により変更する場合があります。)

① 発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査・・・10月2日(火)

処分場内の観測井戸17地点で発生しているガスの量や硫化水素濃度等を調査します。また、処分場内の観測井戸から採取する浸透水、処分場下流側や場外の観測井戸から採取する地下水及び放流水の水質調査を行います。

② 水質調査(ダイオキシン類調査)・・・10月10日(水)

処分場内や周辺の観測井戸から採取する浸透水又は地下水のダイオキシン類調査を行います。(放流水は12月に調査予定です。)

③ 多機能性覆土調査・・・10月16日(火)

処分場に施工した多機能性覆土のガス捕捉能力の維持状況を調査します。

(2) 巡回点検

処分場の巡回点検を毎週2回及び随時実施して、処分場の覆土や発生ガス処理施設等の点検を行い、処分場の適切な維持管理に努めています。